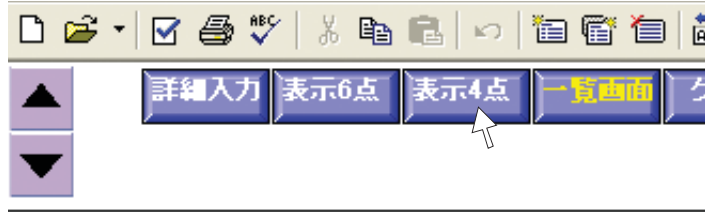


PerioAssistant3 (ウイステリア Pro3.1.1/3.0.2) 修正マニュアル

現象：〈PerioAssistant3〉詳細入力で右上 3 番近心頬側ポケットに 1～3 の数値を入力すると、表示 4 点画面で頬側にも数値が表示される。

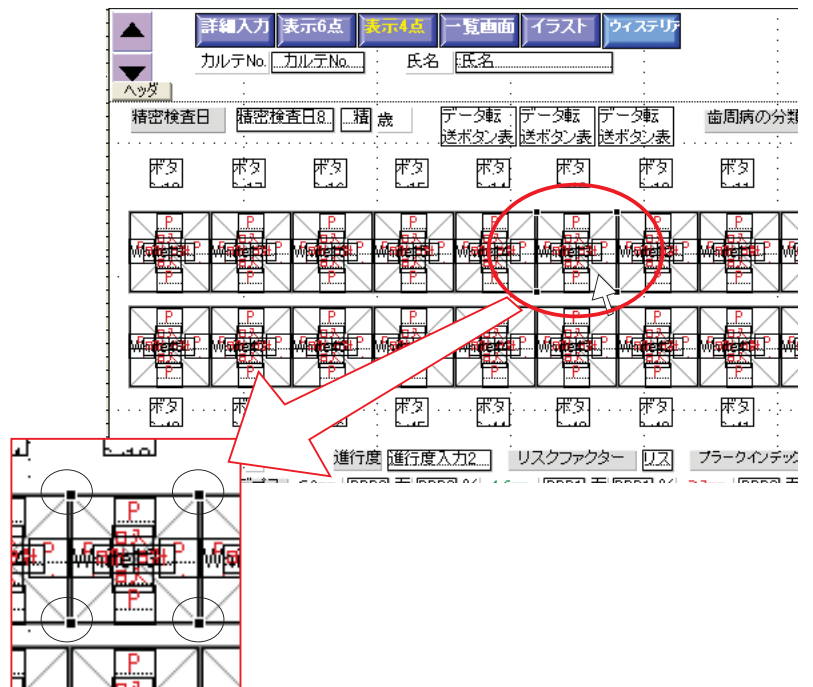
修正方法：

- ① ファイルメーカーを起動し、ツールバー「ファイル」→「開く」から「PerioAssistant3.fp7」を開きます。
- ② 「表示 4 点」ボタンをクリックします。

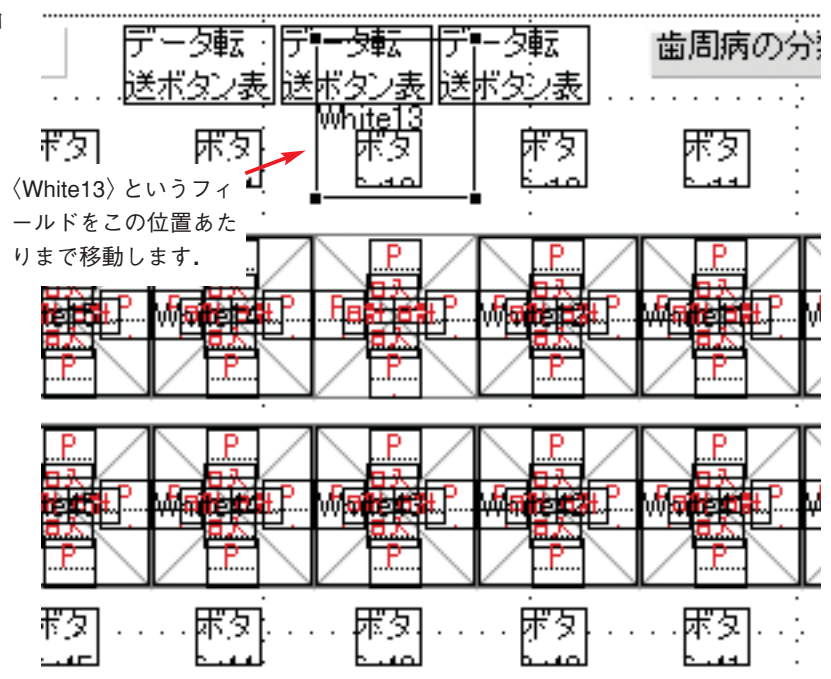


- ③ ツールバー「表示」→「レイアウトモード」を選択します。
上段左から 6 番目 (右上 3 番) のフィールドをクリックします。四隅が変化します。

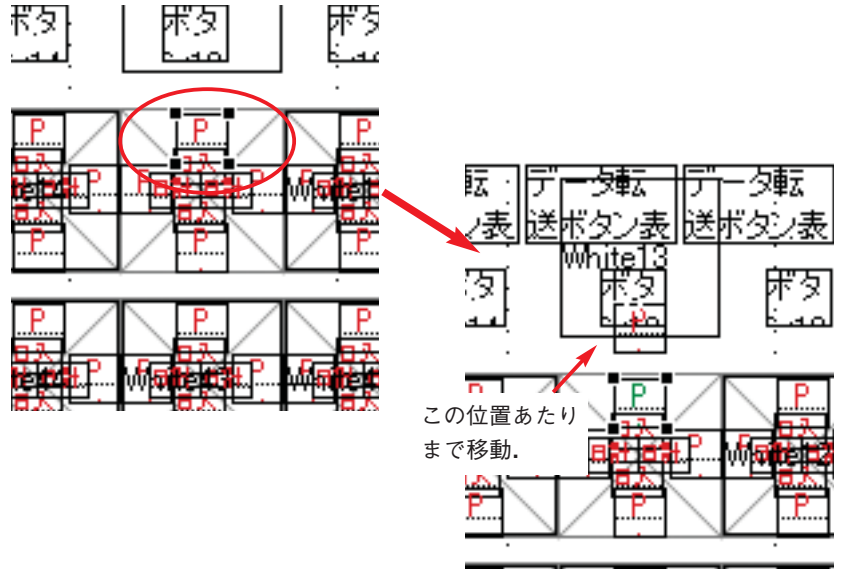
四隅にフィールドを選択しているマークが表示されます。



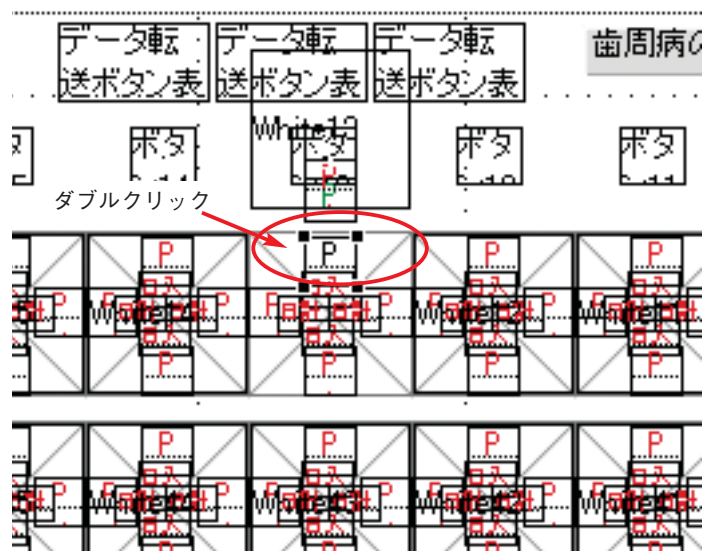
- ④ その状態のまま、キーボードの上矢印キーを押し続けて、フィールドを上に移動させます。



- ⑤ 同様に上段の赤色の文字で「P」と表示しているフィールドをクリックします。選択されているマークが四隅にあることを確認して、上矢印キーで上部へ移動させます。さらにその下にある緑色の文字で「P」と表示されているフィールドも同様に上へ移動させます。

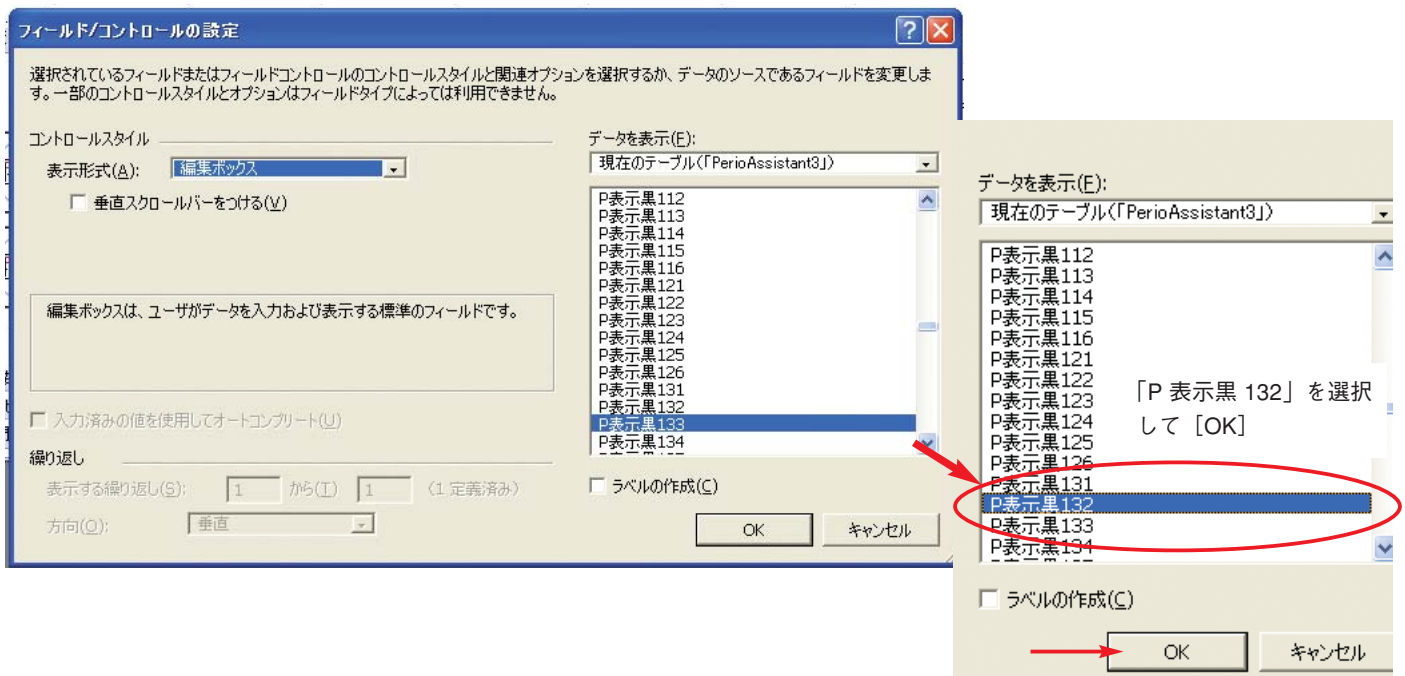


- ⑥ 次に黒色の文字で表示されている「P」フィールドをダブルクリックします。



- ※ 「P」と見えているフィールド名は正確には、「P 表示 赤 132」, 「P 表示 緑 132」, 「P 表示 黒 133」です。この「P 表示 黒 133」を修正します。

- ⑦ フィールド/コントロールの設定ダイアログが開きます。右側の「データを表示」欄の青く反転している「P 表示 黒 133」を一段上の「P 表示 黒 132」に選択しなおして、[OK] します。



⑧ 移動させておいた、緑色の文字の「P」フィールドをクリックして選択し、キーボードの下矢印キーを使用して元の位置へ戻します（黒色の文字のフィールドと重ね合わせます）。

同様に、赤色の文字の「P」フィールド、「White13」のフィールドも下へ移動させ、元の位置へ戻します。

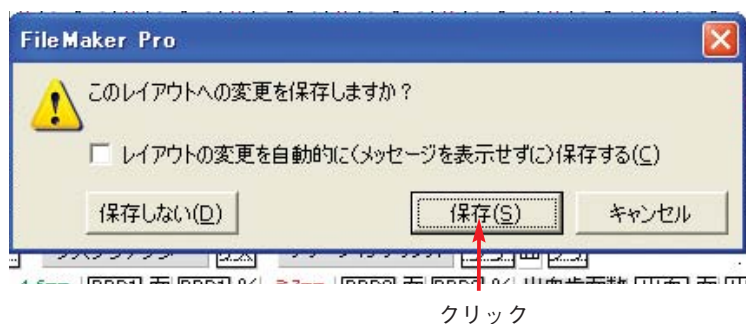


⑧ ツールバー「表示」→「ブラウズモード」を選択します。

レイアウト変更を確認するダイアログが表示されますので、[保存] をクリックします。

(設定によってはこのダイアログは表示されません)

これで修正は完了です。



※画面は WindowsXP FileMaker8.5 のものです。

OS、FileMaker バージョンやご使用の環境により表示が異なる場合があります。読み替えてご利用ください。